第 18 号　　令和３年 11 月 5 日

夢に向かって

長崎市立愛宕小学校
校長　　中 村　秀 一 郎
電話　　826－6062

教育目標　　あたたかく たくましい 心と体をもち、互いに学び合う児童の育成

秋晴れの中　子の動きの満足さ

いろいろな面で御心配をおかけした運動会が終わりました。保護者の皆様の御協力、そして地域の皆様の御理解に感謝いたします。併せて、角野会長様をはじめとした育成会本部役員の皆様や学年の役員の皆様にもお礼を申し上げます。たいへんありがとうございました。

低学年の表現運動（ダンス）のワンカットです。

残念ながら、私が座っていた本部席からは後姿が中心だったので、子供たちの表情をとらえることは難しかったですが、感動は伝わってきました。中学年の「エイサー」や高学年の「ソーラン」も同様に感動がありました。印象に残ったのは、運動会後、指導していた教職員も子供以上に「感動した」と話していたことです。

短距離走でも懸命な姿が見られました。また、リレーや団体での競技においても練習の成果が感じられる内容でした。特に、バトンパスには休み時間や放課後の工夫が感じられ、素直に感心させられました。子供は働きかけをしていくと、それに応えようと成長を遂げていきます。

見えない頑張り

左の写真は、体育主任と５年生男子の放送係の２ショットです。堂々とした声で、内容がよく伝わっていました。

５・６年生は「係」の仕事を分担して受け持ちました。コロナ禍での運動会で他学年との交流を控えていたこと、運動会前の晴天続きの中での総練習（予行）をしなかったこと、などの理由から「係」が大変でした。しかし、やればできるものです。参観の皆様の興味を削ぐことなく、運動会が運営できていった理由の一つに、「係」での子供たちの頑張りがありました。

翌日の表彰では

運動会翌日に表彰式を実施しました。表彰後、それぞれの群の健闘をたたえるとともに、次のステップへの話をしました。

(1)それぞれの頑張りが結果として現れている。一人一人の努力と、チームとしてのまとまり感じることが大切だ。

(2)引き続き、「５つのあ」に取り組んでいこう。
①あいさつ　②あそび　③あるきかた
④あとしまつ　　⑤ありがとう

(3)学習を充実させる 11 月にしよう。そのためには「構え」が大切になる。
①心構え　②身構え　③物構え（忘れ物をせず、家庭での復習や予習(翌日の準備)を心がけよう。）